

(3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

平成14年度の測定は、9市2町の28局において実施した。このうち、八幡小学校(佐伯市)と長洲中学校(宇佐市)の2局は、測定機器が故障したため欠測とした。

環境基準達成状況

・長期的評価

長期的評価の対象測定局となる26有効測定局中12局において1日平均値が2日連続で環境基準値(0.1mg/m<sup>3</sup>)を超えたため、環境基準を達成しなかった。

・短期的評価

1時間値の環境基準値(0.20 mg/m<sup>3</sup>)を超えた測定局が23局あった。

表1-13 浮遊粒子状物質に係る測定結果の概要(平成14年度)

年平均値	mg/m <sup>3</sup>	0.020 ~ 0.044	
日平均値の2%除外値	mg/m <sup>3</sup>	0.055 ~ 0.101	
1時間値の環境基準値(0.2 mg/m <sup>3</sup> )を超えた局及び時間数		中津下毛地方振興局(4) 豊後高田市役所(9) 日出町鷹匠(4) 青山中学校(44) 佐賀関町役場(4) 白木小学校(7) 早吸日女神社(1) 日田地方振興局(2) 臼杵市役所(9) 津久見市役所(8) 青江小学校(7) 徳浦(8)	佐伯南郡地方振興局(5) 衛生環境研究センター(3) 南大分小学校(6) 大在小学校(12) 坂ノ市中学校(8) 戸次中学校(8) 東大分小学校(10) 丹生小学校(5) 西部清掃事務所(1) 大東中学校(7) 王子中学校(1)

表1-14 浮遊粒子状物質に係る環境基準の達成状況(長期的評価)

(大分市を除く県下の測定局)

区分	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
測定局数	12	12	16	17	17
有効測定局数	11	11	15	16	15
達成局数	11	11	11	15	9
達成率%	100.0	100.0	73.3	93.8	60.0
全国達成率%	67.4	90.1	84.4	66.6	-

(大分市の測定局)

区分	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
測定局数	11	11	11	11	11
有効測定局数	11	11	11	11	11
達成局数	9	11	7	11	5
達成率%	81.8	100.0	63.6	100.0	45.5
全国達成率%	61.8	90.1	84.4	66.6	-

備考 1 評価の対象となる有効測定局は、年間測定時間が6,000時間以上の測定局である。

2 平成14年度の全国達成率は未集計である。

年平均値の経年変化を図 1 - 1 5、図 1 - 1 6 に示す。全体では、ほぼ横ばいで推移している。

図 1 - 1 5 浮遊粒子状物質に係る年平均値の経年変化（全局平均）

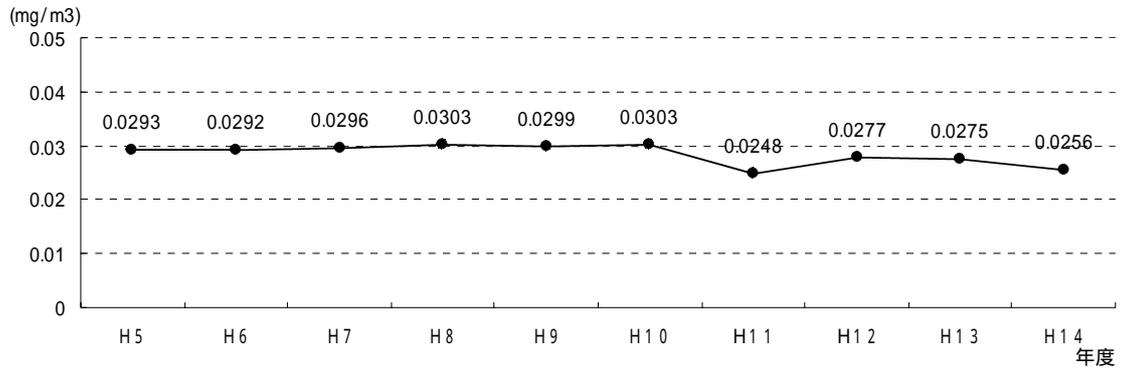


図 1 - 1 6 浮遊粒子状物質に係る地域別年平均値の経年変化

